

カスタムトートバッグ調達仕様書

素材・構造・見積準備のための技術バイヤーズガイド

ZIGPAC エンジニアリング & 調達
ZIGPAC フレームワーク

トートバッグ調達の3本柱



ステップ1：素材選定 質感と重量に基づき、小売、ギフト、イベントなどの用途に適した生地を選定します。



ステップ2：構造仕様 持ち手、底マチ、印刷面との適合性など、バッグの物理構造を定義します。



ステップ3：見積準備 価格要因を整理し、生産リスクを抑え、RFQ前にバルク包装または個別包装の物流仕様を確定します。

T TIO

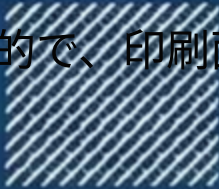
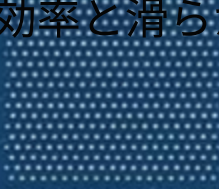
FLOWCHART PILLARS

TEC CAL SPEI T

最終用途別の戦略的素材マッピング



素材診断マトリクス

用途 素材 質感 特性			
日常向け小売 コットン&キャンバス 滑らか バランスが良く汎用的で、印刷面も滑らか			
ナチュラルギフト ジュート 粗い 天然の粗い質感と上質な手触り			
軽量イベント用途 不織布&ポリエステル きめ細かい 高いコスト効率と滑らかな仕上がり			
高耐久リユース PP織布&ナイロン 形状保持性あり 最大限の耐久性と優れた形状保持力			

YTD

DIAGNOSTIC MATRIX

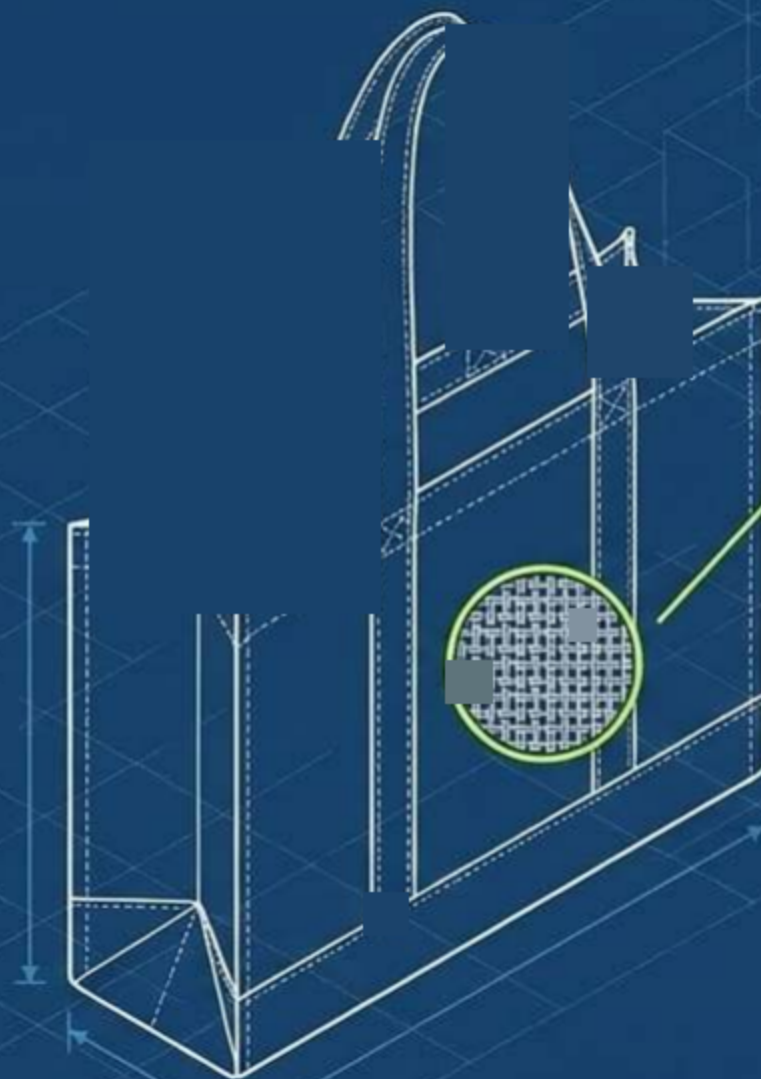
IL

ATION

カスタムトートの構造

持ち手仕様 肩掛けか手持ちかに
応じて、持ち手の長さを設定し
ます。

本体寸法 収納物の制約に基づ
き、全幅と全高を定義しま
す。

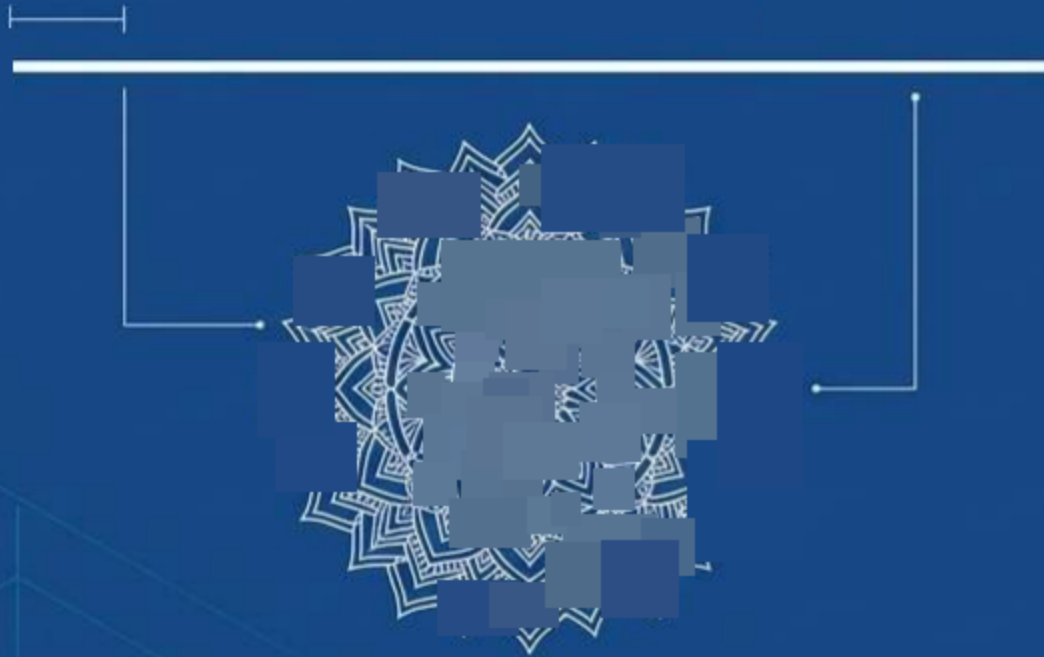


生地GSM 素材の重量と厚さ
を示す指標です。

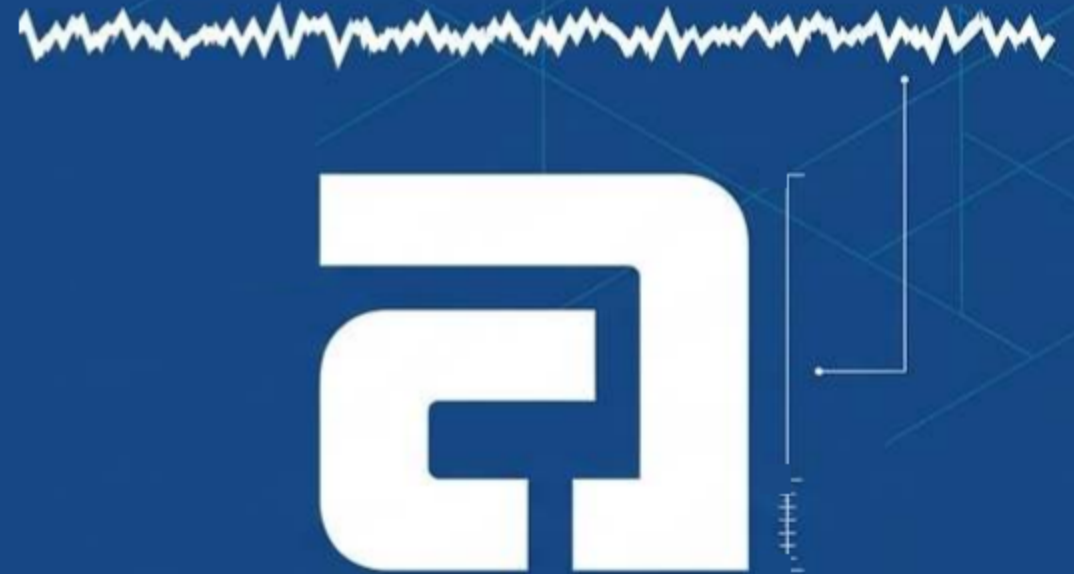
マチ 側面と底面の拡張パネル
により、立体的な容量と
収納力を確保します。

アートワークと印刷の適合性

質感とインクのマトリクス

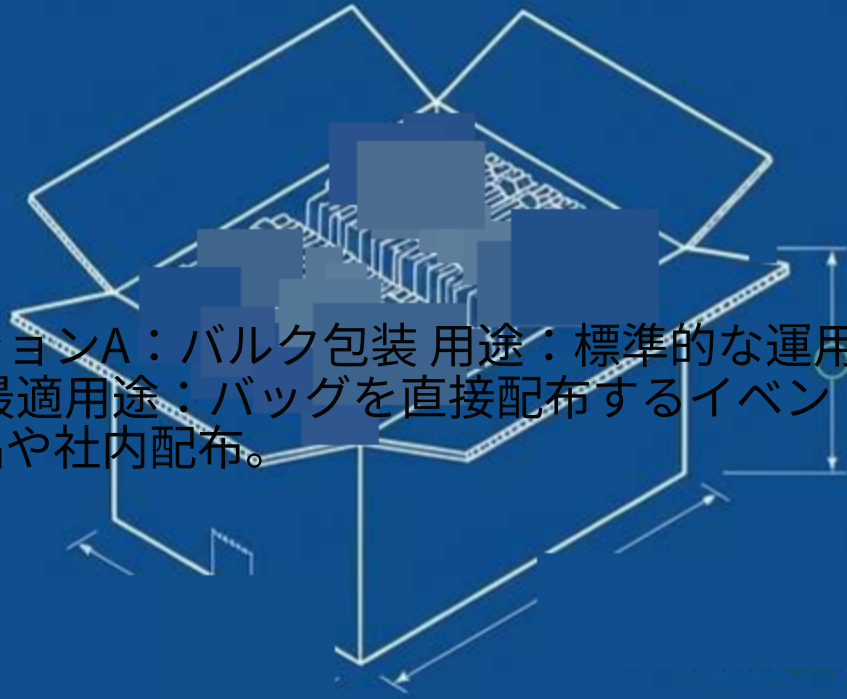


滑らかな表面 素材：不織布、ポリエステル、コットン 原則：滑らかな表面は、高精細で複雑なアートワークや緻密な印刷方法に適しています。

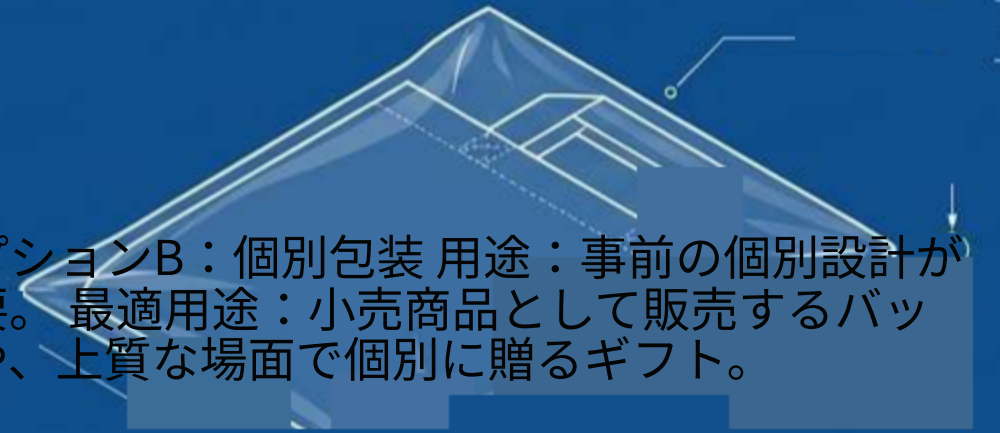


粗い表面 素材：ジュート、キャンバス 原則：粗い生地では、インクのにじみや再現性低下を防ぐため、太くシンプルなアートワークが必要です。

包装物流：納品形態



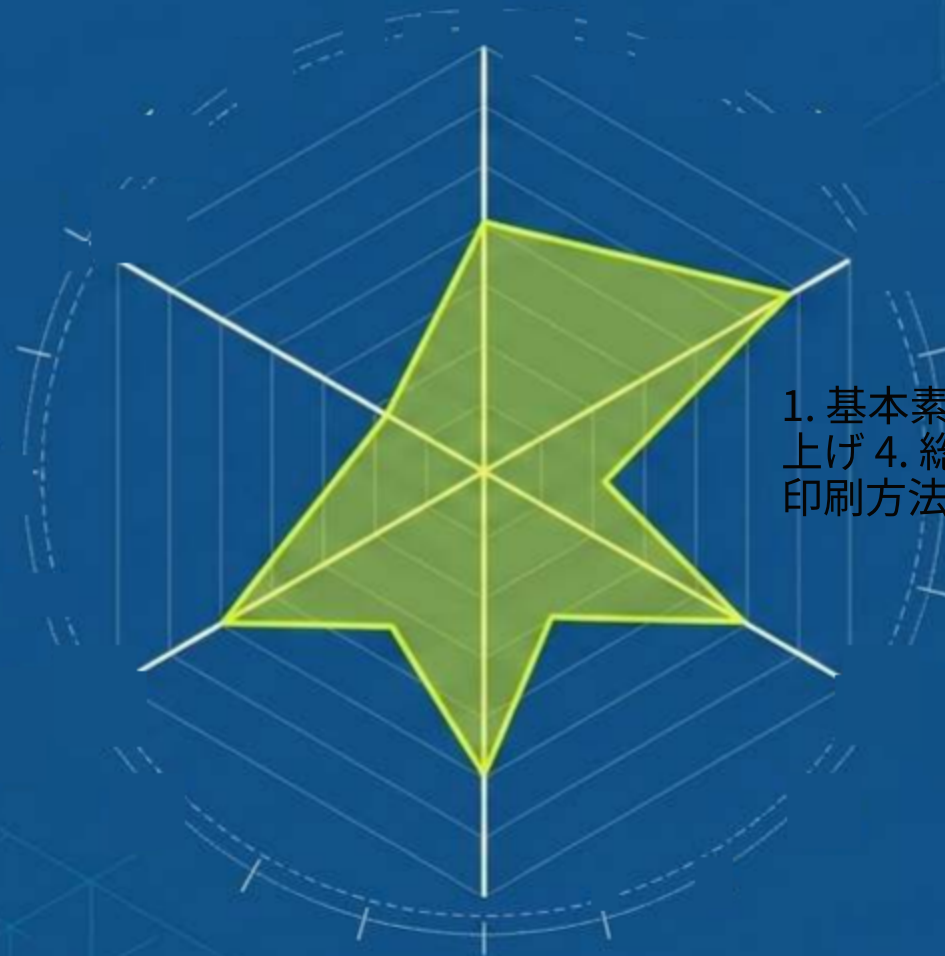
オプションA：バルク包装 用途：標準的な運用方法。最適用途：バッグを直接配布するイベント配布品や社内配布。



オプションB：個別包装 用途：事前の個別設計が必要。最適用途：小売商品として販売するバッグや、上質な場面で個別に贈るギフト。

価格決定要因のまとめ

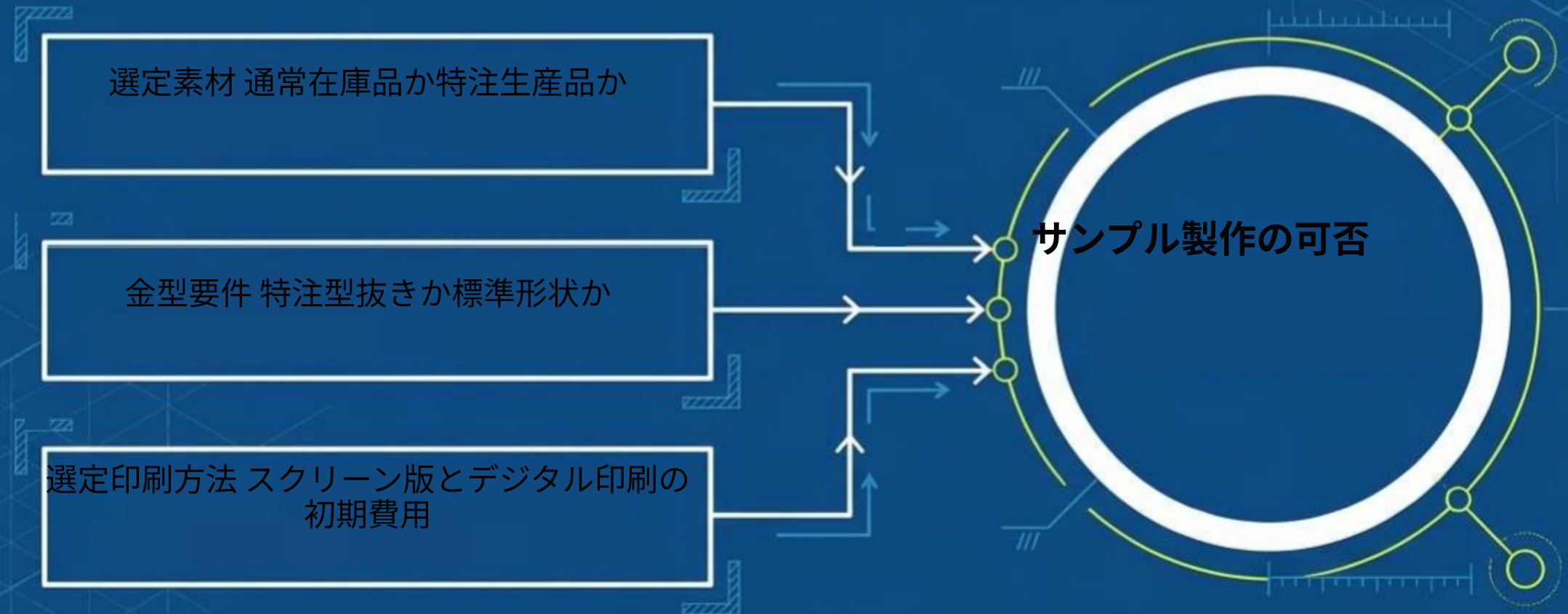
最終コストは固定された商品価格ではなく、相互に関連する6つの変数で決まります。



1. 基本素材の選択 2. 寸法とマチ 3. 付属品と仕上げ 4. 総発注数量 5. アートワークの複雑さと印刷方法 6. 包装形態

量産前工程とサンプリングのリスク

重要指針：外観が極めて重要な場合は、量産前に必ずサンプル製作の可否を確認してください。



見積前RFQチェックリスト

仕様の精度が、生産の予測可能性を高めます。

✓ バッグ寸法とマチ容量を確認 ✓ 対象素材と生地GSMを選定 ✓ 持ち運び方に合わせて持ち手の長さを設定 ✓ アートワークの複雑さに印刷方法を適合 ✓ バルク包装または小売向け個別包装を指定

正確なRFQにより、ZIGPACの標準1時間以内の返信と迅速な工場見積が可能になります。